

# 受講生募集!

求職者支援訓練 3月開講実践コース  
訓練コース番号 (5-02-45-002-05-0233)

\*受講定員: 20名

\*募集期間: 令和3年1月4日(月) ~ 令和3年2月16日(火)



## 福祉はあなたを求めています!

# 介護実務者養成科

訓練期間 令和3年3月12日(金) ~ 令和3年9月10日(金)

訓練対象者 特になし 受講料 無料 訓練時間 9:10 ~ 15:50 (休憩時間60分)

### 受講生の負担する費用

\*テキスト代: 15,345円(税込み) \*健康診断料・検便代、実習先までの交通費、受験資格(任意)費用: 実費

\*資格に必要な法定講習を欠席した受講生が補講する場合は無料

### 訓練修了後取得できる資格

◆介護福祉士実務者研修修了(修了要件あり)

\*任意受験: コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門・表計算部門…2級、3級

\*任意受験: パソコン検定(文書・表計算試験)…2級、3級

駐車場 有り、20台無料 定期学割 宮交バス

※新型コロナウイルス感染症防止策(マスク着用の徹底、入口等に消毒液を設置、検温、アルコール除菌シートの常備、こまめな換気、座席に簡易パーテイションの設置、手洗い場に除菌ハンドソープ常備)に取組んでいます。



### 卒業生の声



#### こんばす第1期生 Nさん

介護に興味があり、こんばすで介護の資格を取得しました。年齢的に「これからできるかな?」という不安はありました。が、いざ就職をしてみると利用者さんのお世話をすることで一生懸命になり、不安を感じる暇はありませんでした。それから3年後に介護福祉士を取得して、現在も有料老人ホームで働いています。「利用者さんが楽しく一日を過ごすためにはどうしたら良いか?」などを考えていると楽しくなります。みなさんもこの仕事は『やってみて楽しさがわかる』仕事です。一緒に頑張りましょう!

### こんばすの特徴

- 社会福祉法人の強み  
福祉施設7ヶ所→職員150人  
43年間の歴史→実績・信頼・人間関係
- 現場に強くなれる→講師の質(教科書+実技+心)
- 就職支援に役立つ→情報網の活用
- アフターフォローあり→福祉のプロが常駐

### 訓練目標

介護福祉士実務者研修の高度な専門的知識、介護職員としてのコミュニケーション技術等を学び介護技術を習得する。また、パソコンの基本操作を習得することによって記録等の事務作業ができる介護職員としての就職を目指す。

山崎北 江田神社

●宮崎ガス フローランテ宮崎

社会福祉法人巴会  
ケアセンター  
●こんばす

社会福祉法人巴会  
山崎保育園

●お弁当のくうらく亭

市営住宅  
自由ヶ丘団地  
山崎  
バス停



訓練に関する  
お問い合わせ先

ケアセンターこんばす TEL: 0985-83-3959  
〒880-0836 宮崎市山崎町上ノ原 1060-1 担当者名: 那須、山本

科目	科目の内容	訓練時間
入校式、オリエンテーション、修了式	入校式(1H)、オリエンテーション(2H)、修了式(3H)	
就職支援	職務経歴の整理、履歴書・職務経歴書の書き方、面接指導	18時間
安全衛生	感染予防の基礎知識、緊急事態の対応方法	1時間
人間の尊厳と自立	個人の尊重・尊厳、自立支援の多様性、利用者の権利とプライバシー	6時間
社会の理解Ⅰ	介護保険制度	6時間
社会の理解Ⅱ	生活と福祉、社会保障制度、障害者(児)福祉の制度とサービス、地域生活を支える制度とサービス	30時間
介護の基本Ⅰ	介護福祉士制度、自立に向けた介護の考え方と展開、職業倫理	12時間
介護の基本Ⅱ	利用者の生活の理解と支援、介護サービスとチームアプローチ、安全の確保とリスクマネジメント、感染症予防、介護者の健康管理	21時間
コミュニケーション技術	コミュニケーションの技法、相談援助技術、相談援助における利用者・家族とのコミュニケーション、利用者の特性に応じたコミュニケーション、報告と記録	21時間
発達と老化の理解Ⅰ	老化にともなうこころの変化、老化にともなうからだの変化、高齢者に多い病気の基礎知識	12時間
発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、高齢期の発達・成熟と心理、疾病の理解	21時間
認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念、認知症の心理・行動の理解と対応、認知症介護の基本視点	12時間
認知症の理解Ⅱ	認知症の医学的理解、認知症をもつ人・家族への支援、認知症介護と地域支援	21時間
障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害児・者の生活上の障害・心理・行動の特徴、障害児・者や家族への支援の基本	12時間
障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解、障害児・者への支援の実際、障害児・者に対する地域におけるサポート体制	21時間
介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識、介護過程とケアマネジメント、チームケアと情報伝達、介護サービスと医療連携	21時間
介護過程Ⅱ	介護過程展開の場、ケアプランとサービス計画、モニタリングと計画の見直し	27時間
こころとからだのしくみⅠ	日常生活のからだのしくみ(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔)	21時間
こころとからだのしくみⅡ(学科)	こころのしくみ、人体のしくみの基礎理解	12時間
生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、ボディメカニクスの活用、緊急時の対応、介護技術の基本(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等)、環境整備、福祉用具の活用等の視点	21時間
振返り	実習の目的・目標・構成について、事故防止のための注意事項、企業実習の振り返り(グループワークにて)	12時間
実技		
文書作成演習	パソコンの基本操作、文字の入力、文章の編集、表の作成、段組、図の挿入、クリップアート	32時間
表計算演習	データの編集、表の編集、基本的な計算・関数、グラフ作成、並べ替え	39時間
介護過程Ⅲ	介護過程の展開(援助困難事例)、介護技術の評価	45時間
医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)、経管栄養(基礎的知識・実施手順)、喀痰吸引演習(口腔・鼻腔・気管カニューレ内部)、経管栄養演習(胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習、※シミュレータ装置による演習となります。	66時間
生活支援技術Ⅱ	利用者の心身に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)	30時間
こころとからだのしくみⅡ(実技)	こころとからだのしくみと介護(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)	48時間
介護演習	医療的ケア演習振返り、レクリエーション	18時間
職場見学、職場体験、職業人講話		
訓練時間総合計	684時間	学科 328時間 実技 278時間 企業実習 78時間 職場見学等 0時間

◆選考日時 令和3年2月24日(水)

## ◆選考方法 面接、筆記試驗

## ◆持物 筆記用具、スリッパ

◆選考結果通知日 令和3年3月2日(火)

### ◆選考場所／申込書提出先

ケアセンターこんぱす（表面のお問い合わせ先及び地図参照）

## 説明会＆見学会のご案内

- ◆ 1月19日(火) ◆ 1月26日(火)
- ◆ 2月 3日(水) ◆ 2月10日(水)

10時～概ね2時間程度 (個別相談に応じます)

※上記訓練見学説明会への参加は、求職活動としてハローワークに認定されます。

※上記以外でも募集期間中は見学できます。

- 求職者支援訓練を受講できる方は、「ハローワークにおいて訓練が必要であると認められること」等の要件を満たす方であり、就職支援措置の実施に当たるハローワーク職員の指導又は指示に従うとともに、自ら進んで、速やかに職業に就くように努めなければなりません。

## ◎訓練受講申込みまでの手続き

(まずはハローワークへ。※訓練が必要でないとハローワークが判断した場合は、訓練受講申込みはできません。)



※受講申込者が定員の半数に満たない場合、訓練が中止になることがあります。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、訓練が延期又は中止になることがあります。

## ◎職業訓練受講給付金について

★職業訓練受講給付金受給には一定の要件があります。詳細については、ハローワークへお問合せください。

